

一般国道183号の路面陥没に伴う全面通行止の解除について

令和2年11月6日
道路整備課

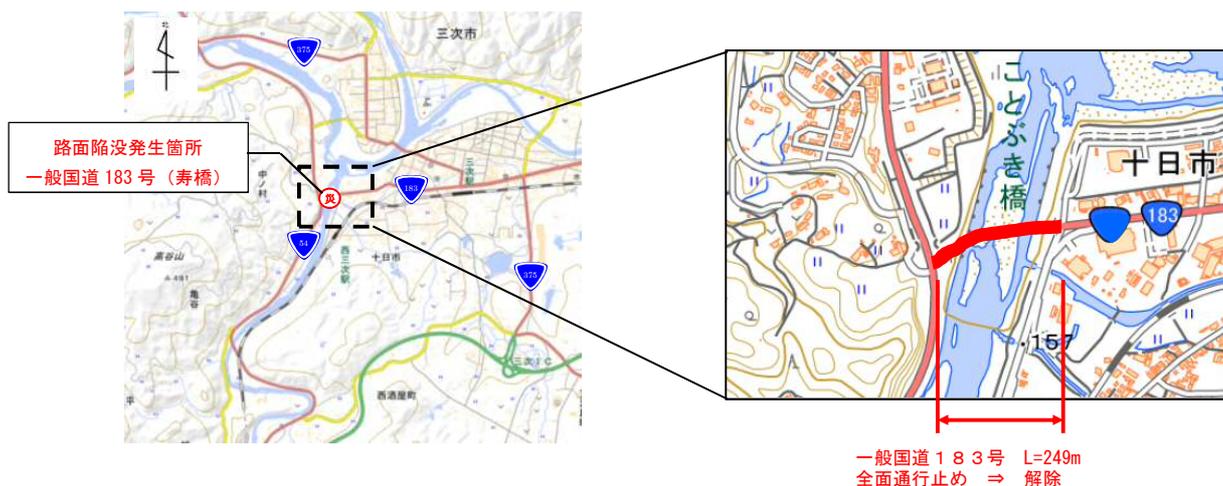
1 要旨

三次市十日市西の一般国道183号の寿橋で、路面陥没が発生したため、11月3日(火)13時00分から全面通行止めを行い、詳細調査を開始し、4日(水)には有識者による現地調査を行った。

その調査結果を踏まえ、4日(水)から本格復旧に向けた準備工(足場設置)に着手しており、11月13日(金)に全面開放を行う。

2 規制解除日時

- ・日時(予定): 11月13日(金)17時00分から
- ・規制変更内容: 全面通行止め ⇒ 解除



3 有識者の現地調査

(1) 調査日時

令和2年11月4日(水)14時30分～

(2) 有識者

- ・広島大学 大学院 先進理工系科学研究科 なからい 半井教授
- ・中国地方整備局 道路保全企画G・中国道路メンテナンスセンター

(3) 専門家の所見

本橋は、昭和43年に架設された橋で、設計が古いことや、交通量が多く、また交差点が近いことから、大型車の停車・発車による繰り返し荷重がかかり、この部位が疲労の影響を受けたことが主な要因で床版が抜け落ちたと考えられる。